

## ⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-62271

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>  
F 16 K 1/226識別記号 庁内整理番号  
K 6458-3H

⑭ 公開 平成3年(1991)6月18日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 バタフライ弁のシートリング

⑯ 実 願 平1-123139

⑰ 出 願 平1(1989)10月23日

⑱ 考 案 者 鍋 島 祥 吾 大阪府東大阪市本庄中2丁目91番地の1 株式会社巴技術  
研究所内

⑲ 出 願 人 株式会社巴技術研究所 大阪府東大阪市本庄中2丁目91番地の1

⑳ 代 理 人 弁理士 八木田 茂 外3名

## ㉑ 実用新案登録請求の範囲

剛性材料からなる中空筒状の本体の全内周面と、該本体内に回転自在に軸支されている剛性材料からなる弁体の周縁部との間に介在される弾性材料からなる環状シートリングにおいて、該シートリングの外周面に形成された幅 $W_1$ と高さ $Y_1$ の帯に対して、さらに弁棒貫通孔部に、上記幅 $W_1$ より小さい幅 $W_2$ と高さ $Y_2$ を有し、上記幅 $W_1$ の半径 $R_1$ の中心 $O_1$ に対し弁棒貫通方向に偏心した点 $O_2$ に中心をもち、上記半径 $R_1$ より小さい半径 $R_2$ の軌跡で表わされる膨出部を設けたことを特徴とするバタフライ弁のシートリング。

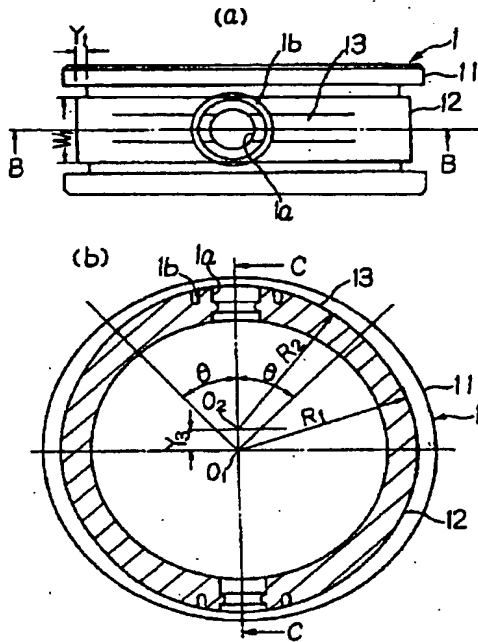
## 図面の簡単な説明

第1図aは本考案の一実施例を示すバタフライ

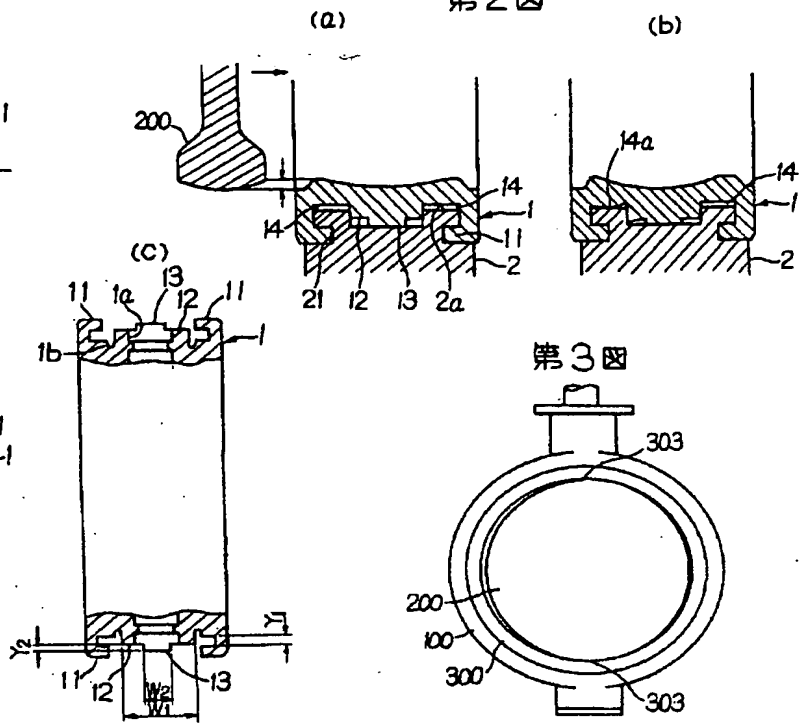
弁のシートリングの上面図、同図bは同図aのB-B線断面図、同図cは同図bのC-C線断面図、第2図aは弁体組立前の状態を示すシートリングの断面説明図、同図bは弁体組立時の状態を示すシートリングの説明図、第3図は従来例を示すバタフライ弁の正面図、第4図a及びbは本出願人の開発したシートリングの内周面の展開図及び作用説明図である。

1……シートリング、1a……弁棒貫通孔、11……耳部、12……帯、13……膨出部、14……空隙、 $W_1$ ,  $W_2$ ……幅、 $Y_1$ ,  $Y_2$ ……高さ、 $R_1$ ,  $R_2$ ……半径、 $O_1$ ,  $O_2$ ……中心線、 $Y_3$ ……偏心量。

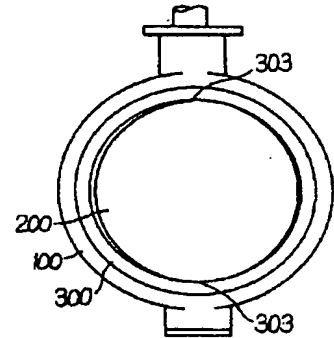
第1図



第2図



第3図



第4図

